



# 宇宙

Vol.61

●題字は深町正喜氏



新年あけましておめでとうございます。

年末年始は例年と比べてとても寒い日が続きましたが、皆さんはいかがお過ごしだったでしょうか。

昨年度は日本人ノーベル賞受賞やスポーツ選手の活躍もあり、明るいニュースもありました。しかし残念ながら、広島市北部の土砂災害や、御嶽山噴火など自然災害が日本列島を襲う、痛ましいニュースもありました。また、消費税率が8%と増税され、確実に物価が高くなったのを実感させられる年でもありました。

昨年同様、この一年の間にも、必ず良いこと、困難なことがあるかと思えます。良いことは素直に喜んで、困難なことがあっても諦めずにまじめに頑張れば、個人としても医療法人としても必ず困難は乗り越えられることと思えます。

昨今、ニュースでは2025年問題がよく取り上げられています。今後、75歳以上の後期高齢者が増加し、2025年にはピークの2179万人、全人口の5分の1を占めるようになるため、今以上に医療、介護、福祉の需要が高まることが予測されます。従って、医療業界を取り巻く環境はこれからも大きく変わることでしょう。その中でわれわれ聖陵会は地域の皆さんが安心して暮らせるよう、時代の変化とニーズに応じて、心のこもった医療を提供するよう、今年も努めていきたいと思えます。

2015年は羊年です。群れをなす羊は家族の安泰を示し、いつまでも平和に暮らすことを意味するそうです。皆様が家族とすばらしい一年を過ごされますよう心より祈念しまして年頭の挨拶とさせていただきます。

岩里病院 副院長 砂原 賢士

■ 水環境委員会表彰	.....	2	■ 日田散歩 (47)	.....	8
■ 院内研修会	.....	3	ロケット&天の川		
■ 職員研修旅行	.....	4	■ 気をつけましょう！ インフルエンザ	.....	8
■ 聖陵トピックス	.....	6	.....	.....	8
■ 新人紹介	.....	7	■ 編集後記	.....	8

## 水環境委員会が環境省に表彰されました！

平成 26 年 12 月 25 日、聖陵会水環境委員会が環境保全に功績があったとして、環境省水・大気環境局長の表彰を受けました。

聖陵会では三隈川沿いに病院や老人保健施設がり「川の癒しに恩返しをしよう」と、1999 年に病院や施設のスタッフにより、水環境委員会を設置し、河川の水質調査や水質保全、植林活動をお手伝いしてきました。

水環境委員会の活動は、三隈川の水質調査や植林活動だけでなく、大山ダム建設についての討論会、ほたる鑑賞会、竹炭の水質浄化能力に目を向け、竹炭を河川に敷いて水質浄化を試みたり、「えひめ AI」という生活排水を分解する環境浄化微生物を作成したり、水浄化装置を作成し、小学生に説明したり、無公害石鹸の作成、アクリル



県庁にて授賞式



市長へ報告

たわしの普及など様々な活動を行ってきました。同年 7 月には国土交通省九州整備局からも環境保全について表彰を受けています。

環境省ホームページに記載されている受賞理由は以下の通りです。

聖陵会水環境委員会では流域や地域全体を視野に入れた水環境の保全に向けた取組を行っている。

市内河川の定期的な水質調査を行い、水質悪化の主な原因が生活排水にあるということから、様々な活動を行っている。

また、災害時に飲み水を確保することを目的とした「ろ過装置」を手作りで製作し、実用化に向け、日々改良を続けている。ろ過装置の仕組みや汚れた水を浄化するためには時間と労力がかかることなどを小学生に説明し、水環境保全意識の醸成にも大きく貢献している。

更に、植林への参加やホタル生息調査も行っている。

これらの活動内容を毎年、冊子やチラシ・ポスター等にまとめ、広く配布することで市民の水環境に対する関心や意識の向上に貢献している。

1 月 9 日、上記表彰を受けたことを原田日田市長に報告に行きました。原田市長は「えひめ AI」に興味を持たれ、「また作成して欲しい」と言われました。また「今年 4 月に韓国で世界水フォーラムが開催され、日田にもたくさんの関係者が来られますので是非協力をお願いします」と協力を要請されました。

### ◆水・土壌環境保全活動功労者表彰とは

この表彰は、1989 年より始まり、地域における河川等の水質浄化、生活排水対策等の普及啓発、水性生物の調査などを通じ、水・土壌環境の保全に関し顕著な功績のあった団体及び個人を表彰します。

平成 26 年は全国で 24 (団体：18 団体、個人：6 名) の方々が表彰されました。

## 院内研修会が行われました

平成 26 年 11 月 15 日、聖陵岩里病院の院内研修会が実施されました。

この研修会は、医療安全対策や院内感染予防の為に職員向け研修会として毎年 2 回実施している研修会です。

今回は

1. 感染対策の基本（感染対策委員会）
2. 医療安全対策（安全管理委員会）
3. 嚥下造影について（JRE チーム）
4. 禁忌薬投与における安全対策（外来看護部）
5. 通所リハビリテーションの様子（通所リハビリ）
6. エボラ出血熱について（医局）
7. 相手の立場で考える（人権ビデオ）

の 7 つの項目で行われました。

感染対策では「感染対策のきほん」の DVD を作成し上映しました。この DVD は脚本・演出・役者すべてを病院職員がこなしていました。内容もさる事ながら、出演した職員の役者ぶりが秀逸で歌まで披露してくれた職員もいました。

医療安全対策では、職場の人間関係が良好でなければ職員同士が事故を防ぐフィルターになれないということと、医療事故防止には職場の安全文化を育むことが重要で、その為には 1 人 1 人の行動が安全文化を作っている、ということが話されました。

JRE チームからは、当院で行われている嚥下訓練の様子やその効果が報告されました。外来看護師からは禁忌薬剤防止のためカルテに一目見てわかるような目印をすることを工夫し効果が得られたという報告がされました。

通所リハビリテーションからは、1997 年 6 月に開設以来の活動報告がされました、その中で



通所リハビリテーションで制作した壁画



毎月制作されている壁画の紹介がされましたが、その出来栄は素晴らしいものでした。ただ、その壁画は月が変われば破棄されるとのことで、どこかの場所にもう少し飾っておきたいような作品ばかりでした。

医局からの報告は、今流行りのエボラ出血熱について小南先生が解説してくれました。

今はまだ直接我々に驚異を脅かすものではありませんが、その実態は死の感染症として恐怖させられるものでした。

この感染症が変異して、インフルエンザの様に空気感染するようになると、我々も無関係ではいられなくなると感じさせられました。

どの演題も各部署でよく練られており、2 時間近い時間が短く感じられるような興味深い演題ばかりでした。



## 職員研修旅行

### 台湾旅行

10月25日（土）から2泊3日で、台湾へ行ってきました。聖陵岩里病院、聖陵ストリームの職員総勢17名で天候にも恵まれ、楽しく過ごしてきました。

初日は中正記念堂（蒋介石記念館）、龍山寺を観光して、夕食はお目当ての小籠包の有名店へ。さすがに有名店だけあってすごい人でしたが、とても美味しかったです。夕食後は夜市に行き、そこで自由行動となりました。

二日目は午前中忠烈祠（殉国者記念館）での衛兵交代式を見学した後と故宮博物館へ行きました。故宮博物館の見学は密かに楽しみにしていましたが、あまりの人の多さにゆっくり観る暇もなく、列の流れの中に流されて行くだけでした。

午後からは九份見学、もともとは金山として栄えたところですが、映画のロケ地や「千と千尋の神隠し」のモデルとなったお茶屋で有名になり、台北市からは1時間程度かかる山の中ですが、こちらもすごい数の人々・・・、たくさんあるお土産屋を列に流されて見るだけで、最後に一人1200円もする烏龍茶セットを飲んで帰ってきました。夕食の中華料理を堪能した後自由行動、私たちは台北101という高層タワーに登り、足をすくませながら台北の夜景を楽しみました。

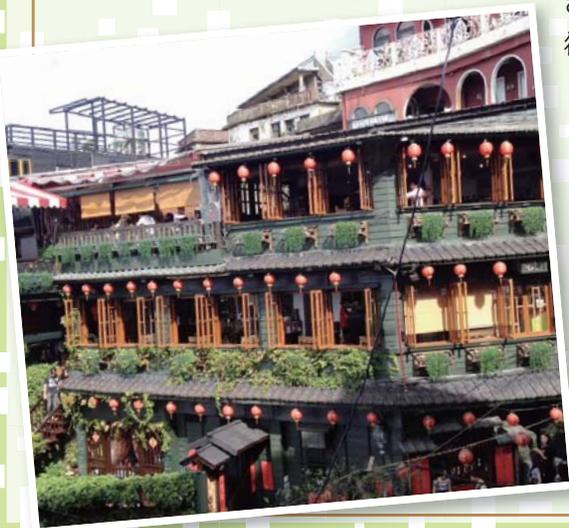
三日目は午前中自由行動、朝食は街に出て裏通りにはある屋台で朝粥を食べ、昼は肉まんと温麺風の煮込み麺を現地の人と一緒にいただきました。

この旅行のなかで最も印象的だったのは、台湾人の現地ガイドマンとの会話です。初日の中正記念堂で「蒋介石は今でも台湾の人たちに敬愛されているのか？」と質問

したところ「実は今はそれほどでもない」とのことでした。そのガイドマン曰く、「あの時代は自由が無かった、今の北朝鮮のような国だった」ということでした。

もう一つは故宮博物館で清や明時代の古い書を見てガイドマンは「この書は台湾人なら誰でも読める、しかし今の中国人はこれを読めない」と言い、「中華人民共和国は文化大革命で中国の歴史を変えてしまった。共産党が中国の歴史を壊した」と話していました。彼の発言の中に、「『中国3000年の歴史』の正当な継承者は中華民国（台湾）である」と言っているようでした。

その国の名所旧跡を巡るだけでなく、その国の人の生の意見や気持ちが感じられて印象深い旅になりました。



## 白川旅行

平成26年9月14日～16日の2泊3日にかけて、岐阜・愛知方面へ職員旅行に行ってきました。

1日目は飛騨高山で高山陣屋を見に行き、豆田に似た街並みを見学してきました。同じ天領、そして小京都と呼ばれる飛騨!“ひた”と“ひだ”で何か関わりがあるのでは…と思いました。

2日目は白川郷の古風な家屋を見学してきました。この旅行で一番笑ったのが、

ここでのカメラウーマンの撮り方でした。♪しらかわ～GO～♪という掛け声で、カメラの数ぶん、何回も連呼して、普段は「笑って下さい」と言われても、あまり笑顔になれない自分が、ここでは自然と笑顔になりました。

3日目は名古屋にて自由行動。メインは名古屋城に行きました。やっぱりとしか印象で金のシャチホコが輝いていました。この3日間、本当に天気も良く、また世界遺産を目の当たりにし、そして味噌カツやひつまぶしな土地の物を頂き、旅を満喫する事が出来ました。



## 福岡旅行

平成26年8月23～24日の2日間、黒田勘兵衛と平尾大探索、福岡の旅に行ってきました。

中津城、黒田勘兵衛資料館に行き、歴史を学び、昼食は門司港でビュッフェ形式の美味しい昼食を

お腹いっぱい頂きました。

その後平尾台、長さ400メートルの鍾乳洞に行ってきました。

鍾乳洞は夏とは思えない涼しでした。そして夜は、割烹で福岡にて美味しい和食を頂き、それぞれ中洲の街に・・・

2日目は、観光館はかたで明太子作りの体験をし、日田に帰ってきました。



## 津久見旅行

8月30日は、職員20名で大分県南方面へ、日帰り旅行に行ってきました。

日田を出発し、まず津久見へと向かいました。つくみイルカ島で、イルカパフォーマンスを観覧し、その後イルカとふれあい体験をしてきました。実際にイルカの体を触ってみたり、ひれで握手をしてみたりしましたが、イルカの肌のスベスベなこと・・・。体験時は、傍にインストラクターのお兄さんがいたので安心でした。昼食は、津久見の浜茶屋でマグロステーキや日向井なマグロ料理を、お腹いっぱい頂きました。

午後からは、別府のホテル白菊でゆっくりとティー&エステで優雅なひと時を過ごしました。日頃の仕事や家庭での忙しさを忘れ、心もゆっくり癒されました。



## 花月クリニックバス遠足

11月16日、花月クリニックのバス旅行で、佐賀県神崎市にある「九年庵」に患者さん23名と、井原院長、他スタッフ19名が参加しました。

九年庵は、佐賀の実業家伊丹弥太郎が明治33年から9年の歳月をかけて築かれた広大な庭園で、紅葉の時期に9日間だけ一般公開されます。

ツツジやモミジがとても色鮮やかに染まり、美しい景色を見ることができました。



昼食は嬉野まで行き、体の温まる湯豆腐と佐賀牛をととてもおいしくいただきました。

朝は気温が低く寒かったのですが、その後天気は晴天となり、普段は長く歩くことのない患者さんも、庭園までの長い道のりをゆっくり歩きながら、スタッフと共に会話し、笑顔で過ごすことができました。

「また来年も行きましょうね」と皆さんと約束することができ、楽しい1日を過ごしていただけたのではないかと思います。

## 第18回クリスマス会

平成26年12月20日に聖陵ストリームで、第18回クリスマス会が盛大に行なわれました。

今回、日田高チアリーディング、ゴスペル、カクテルショーをはじめとする5組の方にクリスマス会を盛り上げて頂きました。

メーテルの子どもさんやゴスペル、チアリーディング、ハンドベルと迫力のあるパフォーマンスや綺麗な音色に、皆さん驚いたり、うっとりされたりと、来場して下さった皆さん素敵な表情をされていました。

最後はサンタクロースにプレゼントをもらい、皆さん笑顔で帰られていました。

ご来場して下さった皆さん、寒い中本当にありがとうございました。

聖陵ストリーム 木下千垂紀



ハンドベルの音色にうっとり



カクテルショーの華麗なパフォーマンス

# 新人紹介



大倉美紀

所属／岩里病院 栄養給食科  
職種／栄養士

- この仕事についたきっかけ  
これから先増え続ける高齢者と食を通して向き合っていきたいと思い新たな挑戦です。
- 最近感動したこと  
和気あいあいと仕事をしている職場の方々が栄養科会議で1年の反省を述べた時仕事に対する志の高さに感動しました。



坂本喜子

所属／聖陵ストリーム 栄養給食科  
職種／調理補助

- この仕事についたきっかけ  
仕事を探していたらたまたまハローワークで見つけました。
- 最近感動したこと  
楽しいゴルフ仲間との出会いに感動



後藤久美子

所属／岩里病院 3階病棟看護部  
職種／看護師

- この仕事についたきっかけ  
学生の頃より、何か人の役に立てる仕事に就きたいと思っていました。従姉に看護師が多く話を聞くうちにやりがいを感じ憧れるようになりました。それで、遠回りましたが、夢を叶えナースになることができました。
- 最近感動したこと  
今年も紅葉を観ることができ、日本に生まれてよかったと感じた。



佐藤礼子

所属／託児所メーテル  
職種／保育士

- この仕事についたきっかけ  
子供が大好きでこの仕事に入りました。ずっとひとりっこで育ち、妹・弟が欲しかった。
- 最近感動したこと  
名古屋に就職した息子に誕生日プレゼントとして手作りの食材を送った。すると「おかん、美味しかった。ありがとう」と言葉で伝えてきて、涙、涙…でした。



河津好恵

所属／岩里病院 3階病棟看護部  
職種／看護師

- この仕事についたきっかけ  
将来的に職を身につけたいと思いこの仕事を選びました。大きな理由はありません。
- 最近感動したこと  
毎年のことですが大山の木花ガルドンのイルミネーションとてもきれいです。通勤の帰りホットします。



藤原なおみ

所属／聖陵ストリーム 栄養給食科  
職種／調理師

- この仕事についたきっかけ  
調理の仕事をしてきて以前から興味があった為
- 最近感動したこと  
家に帰ると子供が洗濯物を取り込んでくれたり手伝いしてくれる様になったことです



衛藤春美

所属／岩里病院 3階病棟看護部  
職種／看護師

- この仕事についたきっかけ  
身近な人の病気により、何か人の為に役に立つ仕事があったからです。
- 最近感動したこと  
クリスマスのイルミネーションに美しいなあと感じました。



泉 直子

所属／聖陵ストリーム 三階  
職種／介護パート

- この仕事についたきっかけ  
親も高齢になり、介護ということに関心を持ち始めた時に、介護職が多く求められていると知り、この職で働いてみようと思いました。
- 最近感動したこと  
壊れて、3年くらいしゃべらなくなっていた「おしゃべりする人形」が、突然しゃべりだしたことです（ちょっと怖いですが?）。でも、子供たちは喜んで沢山話しかけています。



## 日田漫歩 ④7

### ロケット&天の川

梶原義則



天瀬町出口の市議、岩見泉哉さんに「夏、自宅から『天の川』は見えますか」と聞いたところ、「見えるよ。遠くに、近くに……」。

昨年12月3日、種子島宇宙センターから小惑星探査機「はやぶさ2」がH2Aロケットで打ち上げられ、52億<sup>キ</sup>。彼方の宇宙に飛び立った。その映像を見て「ああ、あの時の天の川ほど、美しく、神秘的で、宇宙の深遠を感じさせるものはなかった」と30年前の記憶をたどった。

「あの時」。1984（昭和59）年8月3日午前5時半、静止気象衛星「ひまわり3号」が初の純粋国産機であるN-IIロケットで打ち上げられる際、科学部を含む記者3人が現地入りした。筆者も前線デスクとしてプレスセンターに陣取った。この際、前夜の2日午後10時まで射場に入るのが規則だ。発射まで、ひたすら待機する。ひまなので、芝生に新聞紙を敷いて寝そべり、天上を見上げた。

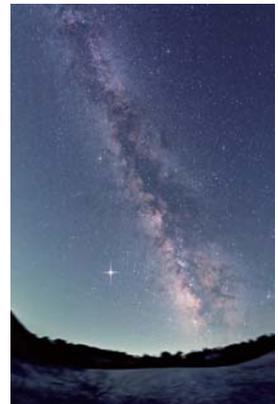
驚き、感激した。おびただしい雲状の光の帯

が南北に横たわり、今にも地上に降り注ぐかのよう=写真右。七夕伝説の「彦星」「織姫星」を目で追った。発射時刻は快晴。オレンジ色の炎に包まれ、轟音とともに宇宙に向かうロケット=同左=の航跡が珍しく5分以上も肉眼で見えた。見上げ続ける首が痛い。「ひまわり」は昨年10月7日の打ち上げで「8号」に達した。赤道上空約3万6000<sup>キ</sup>。から、世界初のカラー画像を送ってくる。何とも感慨深い。

ただ、それ以降、光害のせい、童心を忘れたせい、天の川をとんと目にしない。今夏は月明かりのない晴れた夜、都市から離れた星降る里に出かけねばなるまい。



ひまわり3号打ち上げ光景



天の川

経歴：毎日新聞記者。鹿児島支局長、経済部長、編集委員を経て2000年4月、日田赴任。

## 気を付けましょう！ インフルエンザ

今年は例年より早くインフルエンザの流行のピークが来ています。インフルエンザは予防が重要です。体調管理に気を付けて、この冬を乗り切りましょう！

### ◆インフルエンザの特徴◆

38度以上の発熱、せき、のどの痛み、全身のだるさ、関節の痛みなど。

1月～2月に流行のピークがあります。

### ◆予防

- ・こまめな手洗いを心がけましょう。
- ・十分な休養とバランスの取れた食事を心がけましょう。
- ・乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って、適切な湿度（50～60%）を保ちましょう。

### ◆症状のある方は

- ・医療機関を早期に受診し、無理して学校や職場などに行かないようにしましょう。
- ・マスクを着用するなど「咳エチケット」を心がけましょう。
- ・人混みや繁華街への外出を控えましょう。

### ◆咳エチケット

- (1) 咳やくしゃみをするときは他の人に向けて発せず、ハンカチやティッシュで口を覆う。
- (2) 咳やくしゃみのある時は、出来るだけマスクをする。
- (3) 咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗う。
- (4) 使用したティッシュは、ゴミ箱に捨てる。

## 編集後記

明けましておめでとうございます。2015年は未年です。ひつじは群れをなすところから「家族の安泰」「いつまでも平和に暮らす」ことを意味するそうです。また、「穏やかで人情にあつい」という特徴もあるようです。私もひつじにあやかり、平和と人情を大切にして新しい一年を過ごしていきたいと思います。今年も聖陵会と広報誌『宇宙』を宜しく願います。



医療法人 聖陵会

■ホームページ <http://www.seiryu.or.jp/index.html>

■E-mail [seiryu@seiryu.or.jp](mailto:seiryu@seiryu.or.jp)

救急指定 聖陵岩里病院

訪問看護ステーション いわさと

介護老人保健施設 聖陵ストリーム

居宅介護サービスセンター

訪問介護サービスセンター

こども発達・支援センター 銀河

聖陵花月クリニック

アンコール小児病院（カンボジア）